

#### 第4回医薬品レギュラトリーサイエンスフォーラム

医薬品の安全性対策の新しい潮流

日時 平成19年10月2日(火) 9:50~16:10

場所 大阪市立大学阿倍野キャンパス 学舎4階大講義室(大阪市阿倍野区旭町1-4-3)

主催 日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会

後援(予定) 厚生労働省、(独)医薬品医療機器総合機構、(独)医薬基盤研究所、  
日本製薬工業協会、大阪医薬品協会

実行委員長 (大市大医) 平山佳伸

##### 1 副作用報告からのシグナル検出の現状と問題点

1) データマイニングの実際と問題点 日本の場合(統数研) 藤田利治、海外の場合  
(Merck Research Laboratories) A. Lawrence Gould

2) 拠点医療機関ネットワークの現状と問題点 (総合機構) 横田雅彦

##### 2 副作用発生機序の遺伝子レベルでの解明研究の現状と問題点

1) 動物からのアプローチ トキシコゲノミクス (医薬基盤研) 宮城島利一

2) ヒトからのアプローチ 薬理作用から類推できる場合・イリノテカンの例(名大医)  
安藤雄一、薬理作用から類推できない場合・重症皮膚有害事象の例(国立衛研) 鹿  
庭なほ子

参加費 3,000円(要旨集含)会場でお支払下さい。

定員 200名

取得単位 3単位

参加申込方法 希望者は、氏名、勤務先(電話番号、E-mail)明記の上、FaxまたはE-mail  
により下記宛お申込み下さい。

申込先

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-2-7 あべのメディックス 6F 大阪市立大学医学部附  
属病院医薬品・食品効能評価センター 平山佳伸 Fax06-6645-3448 Tel06-6645-3445  
E-mail : [m2025185@med.osaka-cu.ac.jp](mailto:m2025185@med.osaka-cu.ac.jp)